

自立活動 教材教具

名称	数字タッチゲーム
教科・領域名	自立活動
区分・項目	3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること 4 環境の把握 (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること 5 身体の動き (3)日常生活に必要な基本動作に関すること
課題内容	<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の意図を理解して行動する。 ・目と体の協応動作、跳躍性眼球運動を意識した活動ができる。 ・姿勢を保持しながら手足を動かすことができる。 <p><実施方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・床に数字やマークの付いたカード(フラットマーカー)を並べる。 ・教師に指示された数字を足で踏んだり手で触ったりする。 ・カード間の距離やカードの数、指示の速さ、指示する数字の数で難易度を調整する。例えば、四つの数字を指示されたら、両手と両足を使ってタッチする。 ・言語での指示が難しい場合は、指さしや、書いたものを一定時間見せてもよい。 
材料、購入先 予算価格	<ul style="list-style-type: none"> ・フラットマーカー(滑り止めの付いた直径 15cm 程度のマット) 滑り止めシートを丸く切って使用してもよい。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・指示された数字を覚えるという、ワーキングメモリを育てる課題としても使用できる。 ・カードは、数字でも文字でもイラストでもよい。